

ゼオンオプトバイオラボ 株式会社

会社紹介

【事業内容】

・光学フィルム、光学機器用部品、医療用器材の製造、金型の設計、製作光学、医療・バイオ市場の試作事業。

・2019年4月設立。前身はオプテス佐野工場。シクロオレフィンポリマー（COP）の加工品製造子会社である株式会社オプテスから、射出成形加工を行う佐野工場を分社化し、新たに、ゼオンオプトバイオラボ株式会社を設立しました。



ゼオンオプトバイオラボ株式会社

【人員数】

- ・2021年4月人員数：56名（男性44名、女性12名）
- ・2020年度採用実績：1名（男性1名、女性0名）

製品イメージ



COP プレートの切削加工例



医療用器材

会社方針（トップメッセージ）

【方針】

安全第一、品質・コスト・納期を守り 新しい製品・サービスを拡げて、お客様の期待に応えるため変えるべきことを変えていこう。

【重点課題】

- 1.お客様の顔を思い、安全第一・品質第一を貫こう
- 2.開発マインドをもって新規量産アイテム立ち上げや試作サービス拡大を推進しよう
- 3.お客の期待に応えるためにコストダウンを着実に進めよう

【メッセージ】

人々の健康とより豊かな社会の実現のため、COP と当社が保有している成型加工、光学設計技術により、革新的な製品を開発、提供しよう。



代表取締役 小西 裕一郎

安全への取り組み

【方針】

「より早く、より安く、よりよいもの」を築き上げる力を身に着けよう。

【具体的な取り組み】

- ・安全パトロールによる危険箇所の改善
- ・4R-KYT、瞬間KY教育強化での危険予知能力の向上
- ・高齢化傾向にある従業員への健康促進活動の実施

環境負荷削減の取り組み

環境関連データ（「0」は0.5未満、「0.0」は0.05未満を示す）

ゼオンオプトバイオラボ株式会社 (2018年度まで 株式会社オプテス佐野工場)		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	1	1	1	1	1
	使用量 (トン)	0	0	0	0	0
	排出量 (トン)	0	0	0	0	0
産業廃棄物	減容前発生量 (トン)	8.8	6.2	2.0	4.2	4.6
	埋立処分量 (トン)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
水資源 (工業用水+地下水+上水道) 使用量 (千 m ³)		3.4	3.3	3.0	3.7	3.0
CO ₂ 排出量 (トン)		664	816	750	772	717
エネルギー使用量 (原油換算、kL)		431	408	386	406	383

社員とともに

【方針】

- ・よく考え、素早く行動し、柔軟な対応力で Q (品質) C (コスト) D (納期) S (安全) を確立しよう。

【具体的な取り組み】

- ・労働災害および保安異常 「ゼロ」
- ・クレーム 0 件、工程異常 A ランク 0 件、B ランク 10 件以下
- ・セル不良金額推移 年間平均 15 円/set 以下

地域との共生

【方針】

- ・地域社会との良好な関係を築き、地場に必要とされる会社を目指す。

【具体的な取り組み】

- ・栃木県プラスチック工業振興会情報交換会参加
- ・唐沢山神社風鈴参道協賛奉納協賛 (1 万円)
- ・唐沢山ムカデ退治 (佐野市主催の唐沢山神社参道のごみ拾い)
- ・秀郷まつり協賛 (佐野市主催の夏祭り)
- ・高校訪問、工場見学会、インターンシップ開催による地域の高等学校との交流